

校 訓 : 自律 創造 協学
学校教育目標 : 文武両道 質実剛健
目指す学校像 : 生徒一人一人が輝く学校

校
報



かがやき

千葉市立幕張本郷中学校 令和6年度
第2号 令和6年 5月2日(木)

みんな誰かの大切な人

校長 安齋 直美

新年度が始まって、あっという間に1ヶ月が経ちます。明るい挨拶、伸びやかな歌声、元気な掛け声が校内に響いており、おかげさまでどの学級、部活動もさわやかなスタートが切れています。

でも、中には自分の思いを言葉にすることができない子どもたちもいるかもしれないと思うのです。新しい環境に慣れようと努力することは大切ですが、気づかないうちに疲れがたまっていたり、周りのみんなに合わせようと無理しすぎたりしている場合は、心と体を休めるには今がちょうどいいタイミングです。今週はGWの谷間にあたりますが、ご家庭で「新しいクラスどうかな?」「えっとね・・・」というやりとりがあったら素敵ですね。

さて、最近では周りの人の顔を伺いながら、自己肯定感を低下させている子どもたちが少なくないといわれます。ありがたいことに、本郷中の階段途中には以前から下のような詩が掲示され、立て看板があります。



みんな誰かの大切な人

隣の席に座っている人
部活で、一緒にボールを追いかける子
委員会で、一緒に仕事する人
どの人も、誰かが大事に育てた息子、娘
昼休みの放送で、話している人
顔は知ってるけど、話したことのない人
昇降口ですれ違う人
どの人も、
誰かの大事なお兄ちゃん、お姉ちゃん
いつも先生に怒られているあの子
一人で本を読んでいるあの子
なんとなく、気があわなそうなあの子
どの人も、誰かの大事な弟、妹
みんな誰かの大切な人
ここは大切な人たちの集まりだ

みんな誰かの大切な人。「自分も仲間も大切にしてほしい」という私たち教職員の願いにぴったりです。大切にすることは、それぞれの良さに気づくことだと思います。人と比べるのではなく、自分の良さを自身で見つけ、やりたいことをひたむきに実行していく自己実現力。 仲間の良さを認め、自然と応援できる他者理解力。 新しい人間関係が軌道に乗り始めた5月、そういう力が育っていくよう私たち大人は支援したいものです。

今年は久しぶりに行動制限のないGWです。家でくつろいだり、ご家族や友達と外出したり、部活動などの練習や大会で校外に出たりなど、一人一人に最適な過ごし方をしてほしいと思います。交通事故や水難事故などには十分気を付けて、連休後また笑顔で会いましょう。